

走行中にワイヤレス給電！

EVの超長距離走行を実現する最新技術セミナー

セミナー&給電実験



『なぜ、鉄道は電化されたのか』、鉄道の歴史を見ればEV(電気自動車)のあるべき姿は一つである。そう語るのワイヤレス給電技術 EVER を研究開発されている、豊橋技術科学大学の 大平 孝氏。

EV のウイークポイントとされる『航続距離の短さ』と『充電時間の長さ』という課題に対峙し、走行用 2 次電池を大量に搭載しなくても、電気自動車は走行できるとワイヤレス給電を提唱し、これをミニカーや実験装置で実証してこられました。

今回の環境ビジネス研究会セミナー&給電実験では、これまでの研究開発の概要や課題はもちろん、これからワイヤレス給電や応用分野の提案など、給電実験を交えて体験いただきます。

「インフラはどうするの?」「そもそも、そんなこと出来るの?」「我社のビジネスにつながるの?」とお考えの皆様。このセミナー&給電実験に参加して、スッキリしませんか。

【日 時】平成 25 年 10 月 17 日(木) 午後 2 時

【問 合 先】堺市産業振興センター経営支援課

【場 所】堺市産業振興センター 4 階セミナー室2
(堺市北区長曾根町183-5)

(担当:山田、ハエコシ)

TEL 072-255-9330

【対 象】企業及事業を営む個人等

【申込方法】①下記にご記入のうえ FAX でお申し込みください。

【定 員】30名(先着順)

②必要事項(社名・氏名・フリガナ・部署名・役職名・

【参加費】無料

郵便番号・住所・電話番号)をご記入のうえ、
下記アドレスへメールにてお申し込みください

E-mail : keiei_shien@sakai-ipc.jp

プログラム	14:00~14:05	ご案内	講師：国立大学法人 豊橋技術科学大学 教授 大平 孝氏 協力：波動工学研究室（大平研究室） 進行・解説 さかいIPC 環境ビジネス研究会 アドバイザー 富永 秀一氏
	14:05~15:25	『EVの超長距離走行を実現する最新技術 セミナー&給電実験』	
	15:25~15:45	給電実験（ミニカー・タイヤモデル）	
	15:45~16:00	ディスカッション&質疑応答	



【大平 孝氏】

1983 阪大大学院博士課程了。電電公社/NTTにて衛星さくら4号・きく6号・きく8号搭載トランスポンダの設計を担当。2005 ATR 波動工学研究所長。現在、豊橋技術科学大学教授。1986電子通信学会篠原賞。1998 APMC Japan Microwave Prize。2004 電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ賞。2012 CEATEC準グランプリ受賞。2013 日経エレクトロニクス読者賞。IEEE MTT-S Kansai Chapter Founder。IEEE MTT-S Nagoya Chapter Founder。工博。IEEE Fellow。IEEE

公益財団法人堺市産業振興センター経営支援課 行 FAX 072-255-1185 第 50 回さかい IPC 環境ビジネス研究会セミナー

「EVの超長距離走行を実現～セミナー&給電実験～」参加申込書

貴社名			平成	年	月	日
氏名(フリガナ)	部署名・役職名	住所(連絡先)	TEL	FAX		
()		〒				
()		〒				
《本件に関する担当者》部署名・役職名		氏名(フリガナ)				

ご提供いただいた個人情報、本セミナーへのお申込み確認や当センターが行う各種事業のご案内に利用させていただく場合があります。